

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

存在目的

ノイズの無い世界を作る

営業利益率
10%

2 中長期の経営戦略

1. 積層誘電体フィルタ事業の再構築

事業部として独立させ、PSAグループとの一体運営を開始。マーケティング情報一元化、材料・製造プロセス共通化により、コスト低減と量的拡大を実現。

3. 人材育成強化

年齢・性別によらない能力本位の管理職人事制度設計。教育拡充、柔軟な人員配置により、従業員のやりがい向上と主体性を促進。

2. 製品収益性の改善

代替部材によるコスト低減、納期遅延解消、生産性改善を継続。顧客への価格転嫁、低収益製品から新製品への置換を推進。

4. 新たなモビリティ社会インフラ

急速充電、非接触充電インフラ、車車間・路車間通信ネットワークに対応するノイズフィルタ・コンデンサ開発。EV化支援部品も提供。

3 対処すべき課題

① 需要減退への対応

- ・世界情勢不安定化、インフレ懸念による景気減速への対策
- ・半導体・通信関連市場での生産調整による影響を克服
- ・足元の需要減でも収益力向上を実行

② 積層誘電体フィルタ事業の課題

- ・通信関連投資抑制による大幅需要減で赤字化
- ・マーケティング力不足とお客様要求への対応不足
- ・PSAグループとの一体運営による抜本的改善

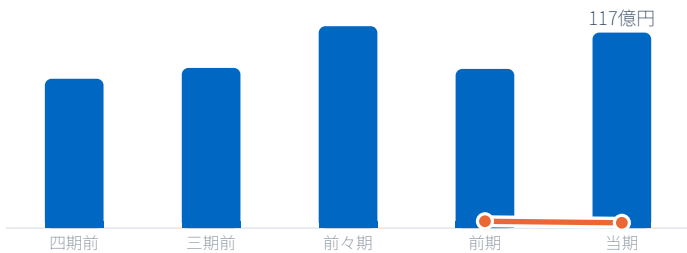
③ 人材・組織の課題

- ・従業員平均年齢44.7歳、部門での人材過不足
- ・潜在能力引き出しと育成が最重要課題
- ・マネジメント力向上と職場環境整備

面接で使えるポイント

- ・親会社WALSIN TECHNOLOGY CORPORATIONのグローバルな販売・調達チャンネルとの連携で...
- ・高電圧高電流回路、高周波設計など4つのコア技術で、2050年カーボンニュートラル実現に向けた5領域での貢献を目指す
- ・積層誘電体フィルタ事業をPSAグループとの一体運営で再構築し、2025年度営業利益率10%達成を目標に収益力向上に邁進

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
117億円営業利益率
2.7%財務健康度
54点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 49.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
574万円平均年齢
44.7歳平均勤続
19.5年

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

